

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	県道岡山倉敷線（平野847番地先～庭瀬489番地先）
道路延長（m）	L=1140m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

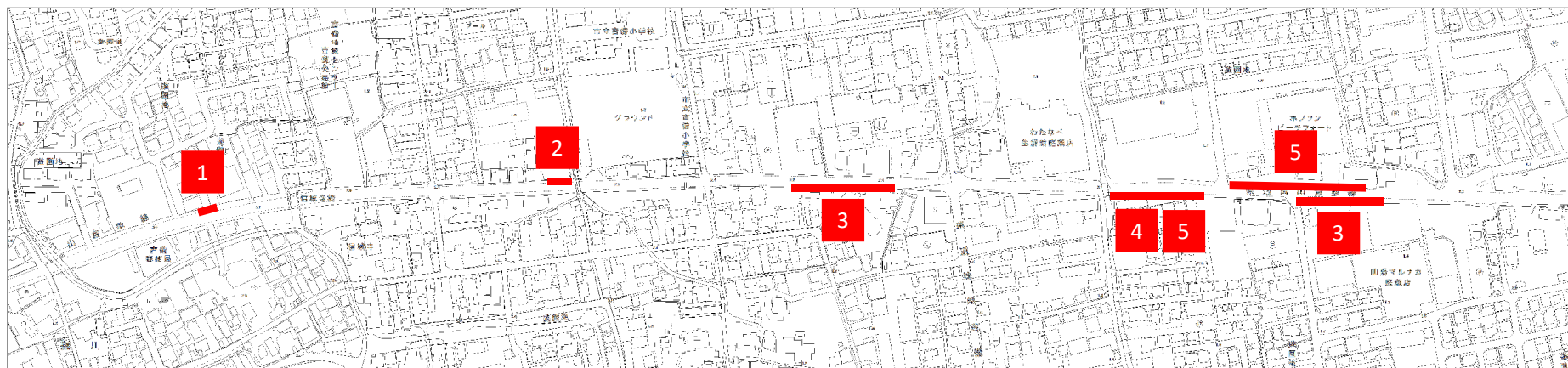
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）							
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間													
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他					
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R5 歩道舗装 L=5m R6～R7 歩道舗装 L=290m R6～R7 側溝Co蓋取替え N=90枚		■	■	■								歩道の凹凸、段差や斜路になっている箇所がある Co蓋の段差や、ぐらつきがある		
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する														
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する														
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				R5～R6 グレーチング取替え N=60枚		■	■										網目が大きく、杖などがはまりそう	
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●														●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●														●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する														
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する														
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				R5 転落防止柵撤去 L=8m		■											柵により幅員が狭くなっている	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●														●	
11		連続した歩行空間の整備				●														●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●													●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●														●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●													●	
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する													
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う													
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																					

※事業箇所図を次ページに示す

県道岡山倉敷線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L=5m)
	実施予定時期	R5

4	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L=290m)
	実施予定時期	R6～R7

2	該当の特定事業項目	転落防止柵の設置位置等の改善
	事業内容	転落防止柵撤去 (L=8m)
	実施予定時期	R5

5	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	側溝Co蓋取替え (N=90枚)
	実施予定時期	R6～R7

3	該当の特定事業項目	目の細かいグレーチングへの改善
	事業内容	グレーチング取替え (N=60枚)
	実施予定時期	R5～R6

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	県道妹尾吉備線（庭瀬951番地先～平野908番7先）
道路延長（m）	L=610m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

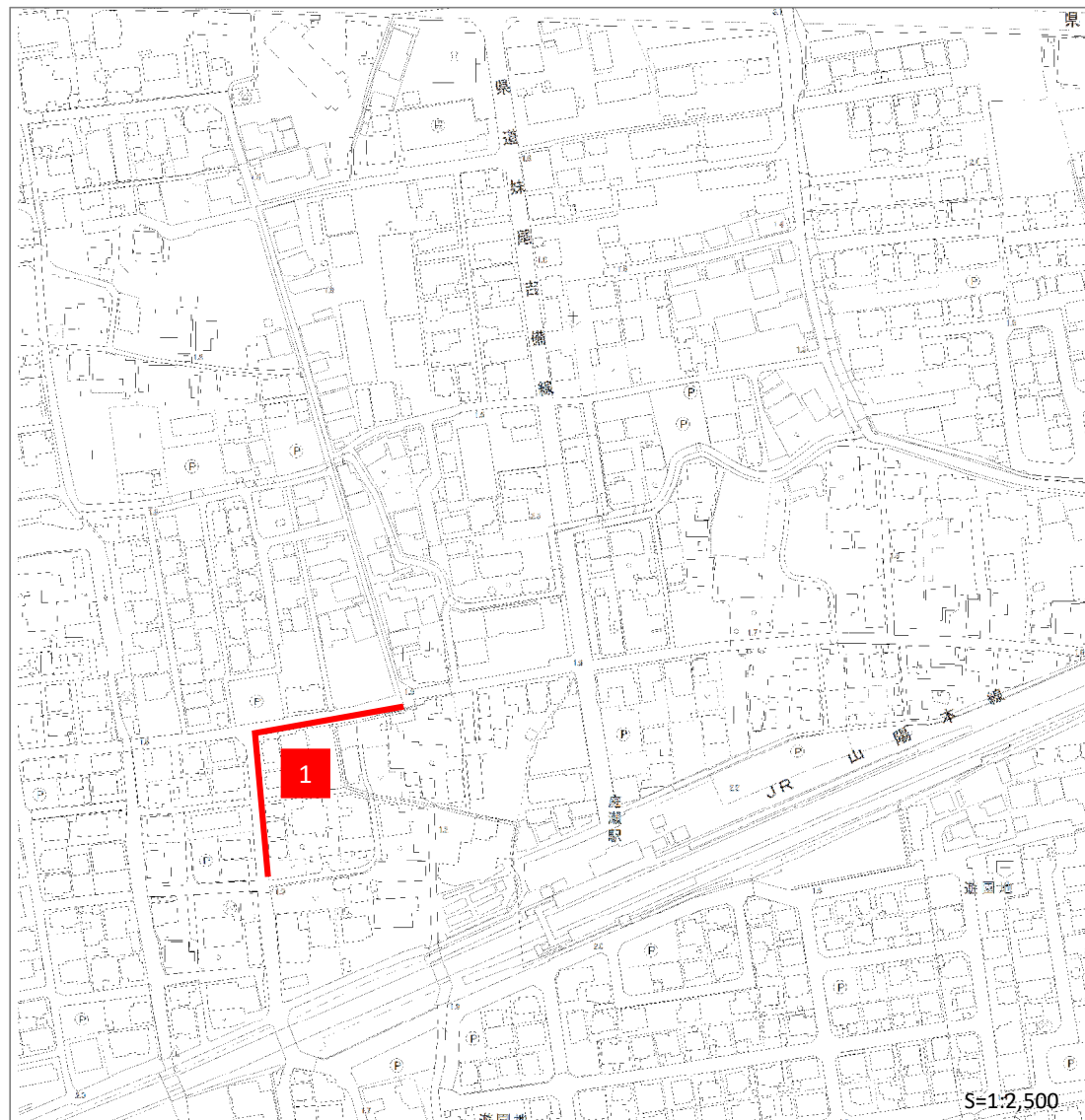
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●											●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●											●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●											●
11		連続した歩行空間の整備					●											●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●										
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●											
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●										●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 区画線、路面標示復旧 L=180m										
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

※事業箇所図を次ページに示す

県道妹尾吉備線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	区画線、路面標示復旧 (L=180m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬17号線(庭瀬103番先~庭瀬163番1先)
道路延長(m)	L=210m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例
 実施予定期間
 実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
11		連続した歩行空間の整備					●												●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修					●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				R5 道路鋸設置 N=11個											既設のものが破損している
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬17号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	道路鋸設置 (N=11個)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬24号線(庭瀬316番1先~庭瀬550番1先)
道路延長(m)	L=70m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
11		連続した歩行空間の整備					●												●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●												●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 区画線復旧 L=55m												区画線が消えており、事故のおそれがある
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬24号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	区画線復旧 (L=55m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道撫川庭瀬線（庭瀬550番地先～庭瀬689番先）
道路延長（m）	L=600m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

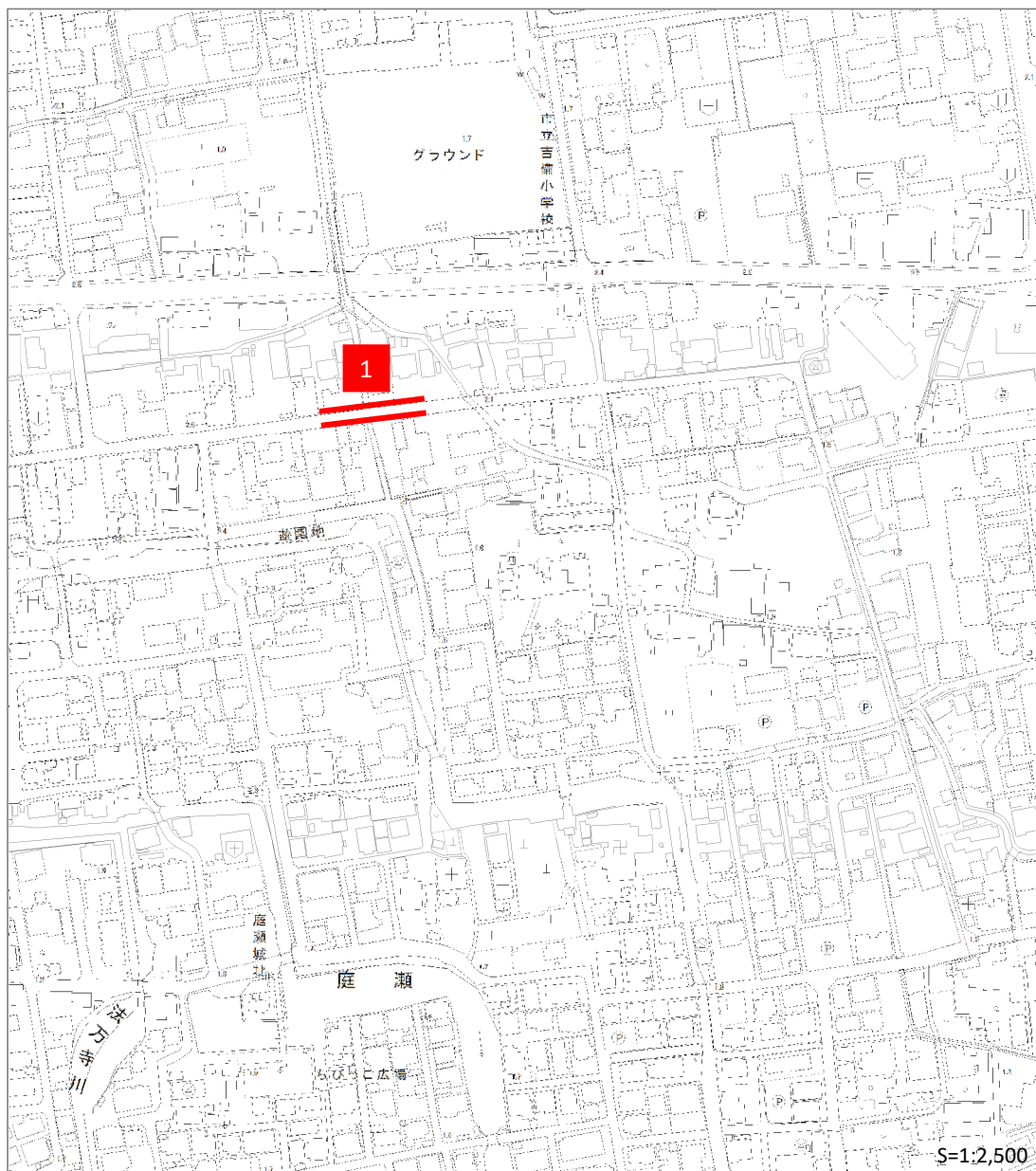
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R5 側溝の段差解消 N=3箇所		■										段差が激しい	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
11		連続した歩行空間の整備					●												●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する												
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道撫川庭瀬線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	側溝の段差解消 (N=3箇所)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬32号線(庭瀬568番先~庭瀬869番地先)
道路延長(m)	L=390m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
11		連続した歩行空間の整備					●												●
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●												
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●												
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				R5 路面標示復旧 N=2箇所												
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬32号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	路面標示復旧 (N=2箇所)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬68号線(庭瀬951番1先~庭瀬968番7先)
道路延長(m)	L=100m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
11		連続した歩行空間の整備					●												●
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 区画線復旧 L=100m												区画線が消えており、事故のおそれがある
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬68号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	区画線復旧 (L=100m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	市道平野3号線(平野418番先~平野470番地先)
道路延長(m)	L=290m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)							
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R5 道路舗装 L=90m		■										道路の凹凸が激しい	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
11		連続した歩行空間の整備					●												●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 ポストコーン設置 N=1箇所		■										転落のおそれがある
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道平野3号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	ポストコーン設置 (N=1箇所)
実施予定時期	R5

2

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	道路舗装 (L=90m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	市道平野延友線（平野972番3先～平野470番地先）
道路延長（m）	L=260m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）							
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R5 道路勾配調整 N=1箇所		■										道路の斜度がきつい箇所がある	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する				継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する				継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				R5 グレーチング取替え N=5枚		■											網目が大きく、杖などがはまりそう
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する				継続									
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する				継続									
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する				継続									
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
11		連続した歩行空間の整備					●												●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修						●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●												●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する				継続								
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う				継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。																
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道平野延友線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	目の細かいグレーチングへの改善
事業内容	グレーチング取替え (N=5枚)
実施予定時期	R5

2

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	道路勾配調整 (N=1箇所)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道川入庭瀬2号線(庭瀬103番地先～庭瀬218番1先)
道路延長(m)	L=330m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		連続した歩行空間の整備				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬43号線(庭瀬696番地先～庭瀬869番4先)
道路延長(m)	L=100m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例
 実施予定期間
 実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		連続した歩行空間の整備				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	市道平野58号線(平野361番先~平野343番2先)
道路延長(m)	L=60m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

	実施予定期間
	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
11		連続した歩行空間の整備				●										●	
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	県道真金吉備線（庭瀬162番地先～庭瀬909番2先）
道路延長（m）	L=420m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		連続した歩行空間の整備				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-90
対象施設名	吉備地域センター
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬416
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	人的対応・心のバリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実	→ 継続				窓口以外への案内が必要な場合は、職員が誘導する。			継続								窓口の人員には必ずしも余裕はないが、遺漏なき案内を心がけている。
2	バリアフリー	施設利用マナー・ルールの周知・啓発	→ 継続				来所問合せの際、車椅子で来所する方にはピロティ駐車場とエレベーターを案内する。			継続								来所者には「車椅子でもスムーズに来れる」と喜ばれている。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等					点字ブロック利用者の動線は、公民館、地域センター共に建物内への入口を、公民館入口の1か所を想定している。そのため、公民館休館日にも建物内への入口を開放するようにしている。													

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-90
対象施設名	岡山市立吉備小学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市北区庭瀬256
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●												●	校舎玄関・昇降口に段差あり。	
2		主要な通路における車椅子使用者が 通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防 滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるト イレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使 用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整 備。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●												●	屋内運動場用トイレに整備可 能。	
5		乳幼児用設備の設置				●													●	屋内運動場用トイレに整備可 能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器 を整備。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置 への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器 の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配 置。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、 参考写真等																				

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-91
対象施設名	岡山市立吉備中学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市北区庭瀬103
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●												●	校舎玄関、武道場玄関に段差あり。	
2		主要な通路における車椅子使用者が 通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防 滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるト イレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使 用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整 備。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●												●	屋内運動場用トイレに整備可 能。	
5		乳幼児用設備の設置				●													●	屋内運動場用トイレに整備可 能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器 を整備。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置 への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器 の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配 置。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、 参考写真等																				

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-91
対象施設名	吉備公民館
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬416
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	出入口・敷地内通路(屋外)	車椅子使用者等に配慮した主要な出入口幅の確保				●												●
2	建物内通路	スライド式自動ドア部の十分な幅員の確保				●												●
3	案内設備・情報のバリアフリー	車椅子使用者に配慮した窓口の設置				●												●
4	人的対応・心のバリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実	継続				状況に応じて複数名での丁寧な対応や筆談具の携行	継続								バリアフリーに関する多様な職員研修を検討する。		
5		施設利用マナー・ルールの周知・啓発	継続					必要に応じ、職員による案内や表示を行う。	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-95
対象施設名	JR庭瀬駅関連
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)									
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間																
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他								
1	通路	駅へのアクセス経路の歩車分離 ⇒庭瀬駅北口駅前広場整備事業	●				庭瀬駅北口駅前広場整備事業によるもの																	
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。																			
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																								

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-96
対象施設名	庭瀬駅第1自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野319-3
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)									
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間																
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他								
1	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●																		●
2		多言語表記の案内設備の設置				●																		
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																								
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																								

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-96
対象施設名	庭瀬駅第2自転車駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	→				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	→										
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
3		多言語表記の案内設備の設置				●											●	
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-97
対象施設名	庭瀬駅第3自転車駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	→				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	→										
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
3		多言語表記の案内設備の設置				●											●	
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-97
対象施設名	庭瀬駅南口自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	継続				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	継続										
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
3		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		